



ITmedia Inc.

平成24年3月期 決算説明資料

平成 24 年 4 月 25 日

アイティメディア株式会社

証券コード: 2148 東証マザーズ

本資料に記載された業績予想ならびに将来予測は、資料作成時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、不確実な要素を含んでいます。実際の業績は、様々な要因及び業況の変化により、記載されている予想とは大きく異なる可能性があることをご了承ください。

当社の業績に影響を与えうる事項は「平成24年3月期 決算短信」の「事業等のリスク」に記載されておりますので、ご参照ください。ただし、業績に影響を与えうる要素は「事業等のリスク」に記載されている事項に限定されるものではないことをご留意ください。リスクや不確実な要素には、将来の出来事から発生する重要かつ予測不可能な影響も含まれます。

本資料の掲載内容については細心の注意を払っておりますが、その内容の正確性及び確実性を保証するものではないことをあらかじめご了承下さい。

この資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、ご自身のご判断において行われるようお願いいたします。

本資料及びデータの無断転用はご遠慮ください。

なお、本資料に記載された財務数値及び業績予想は、原則として連結ベースで記載しております。



ITmedia Inc.

平成24年3月期 通期業績概要

平成 24 年 4 月 25 日

アイティメディア株式会社

証券コード: 2148 東証マザーズ

○営業利益が、前年比2億27百万円改善
売上増とコスト減のダブル効果で黒字化

○売上は、前年比1億77百万円の増収

○総コストは、前年比で1.8%削減

○主な要因

売上面

- ・ 主要3分野の全てが前年比で増収
 - コンシューマー分野の売上前期比+8.8%
 - エレクトロニクス分野は同+31.1%
- ・ ターゲティング型商品売上が前年比+13.8%
 - ディスプレイ型商品売上也前年比+11.9%、増加額は商品タイプ別で最も大きく1億円増加
 - タイアアップ型売上也+5.0%

コスト面ほか

- ・ 着実なコスト削減
 - 前期実施の経営合理化により、人件費が前年比△7.6%
 - 赤字が見込まれていたzomeを9月に解散
- ・ 特別損益及び法人税等調整額の計上
 - 主な特別損益は、事業譲渡益32百万円と、事務所移転費用引当金75百万円
 - 法人税等調整額78百万円計上

	実績	前期比
売上高	2,864百万円	+6.6%
営業利益	139百万円	+227百万円
経常利益	151百万円	+230百万円
当期純利益	174百万円	+376百万円

平成24年3月期 ハイライト:事業動向

(単位:百万円)

事業動向

メディア分野	売上(前年同期比)	営業利益(前年同期差異)
	売上、利益動向	
IT分野	1,655(+3.4%)	213(+86)
	震災対応のシステム需要等により増収。コスト抑制により増益	
エレクトロニクス分野	221(+31.1%)	▲50(+98)
	7月に譲り受けた「EDN Japan」が寄与し増収。損失も大幅に改善	
コンシューマー分野 (アイティメディア)	926(+11.5%)	138(+82)
	スマートフォン市場の拡大に伴い増収。営業利益は前年比2.5倍	
コンシューマー分野 (zoome)	11(▲72.9%)	▲33(+36)
	9月末に解散し、2月に清算結了。営業利益改善効果18百万円	
その他分野 (スマートメディアなど)	50(▲8.6%)	▲129(▲75)
	スマートメディアへの投資を継続	

平成24年3月期に行った主な施策

2011/ 4/ 1	企業向け情報を強化し「ITmedia ニュース」としてリニューアル
2011/ 4/ 1	話題のデジモノ情報を集約する「ITmedia ガジェット」を開設
2011/ 4/ 7	ネット上の旬な情報を幅広く紹介する「ねとらぼ」を開設
2011/ 7/ 1	「EDN Japan」を譲り受け、エレクトロニクス分野を強化
2011/ 7/21	子会社zooの事業撤退を発表(9月末に解散、2012年2月に清算終了)
2011/ 7/26	スマートフォン上のキュレーションメディア「ONETOPI」を公開
2011/ 8/10	ログリー社と資本・業務提携し、情報レコメンド技術力を強化
2011/ 9/13	バーチャルイベント「ITmedia Virtual EXPO 2011」開催
2011/11/ 1	B2Bマーケティングの効果を高める「アクティビティ・インテリジェンス」発表
2011/11/24	アイティメディアID登録ユーザー、30万人突破
2012/ 2/14	製造業向けバーチャルイベントを3テーマで開催
2012/ 2/23	音楽情報専門Webメディア「BARKS」の事業譲渡を発表(3月末に譲渡)
2012/ 3/15	調査データリンクを集約したWebサイト「調査のチカラ」開設



平成24年3月期 業績（連結）

（百万円）

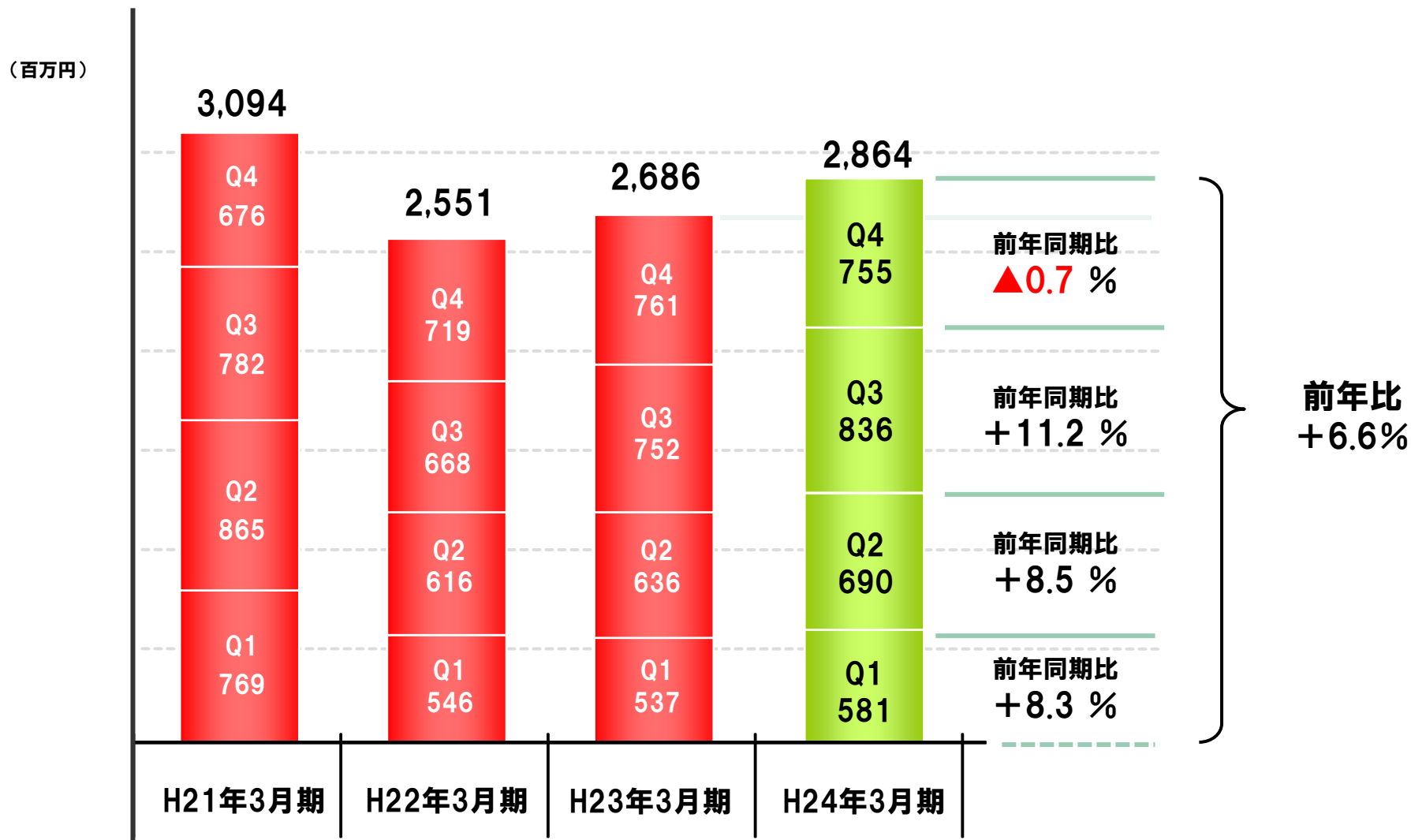
	当期(4～3月)		前期(4～3月)		増減率
	金額	売上比	金額	売上比	
売上高	2,864	100.0%	2,686	100.0%	+6.6%
売上原価	1,147	40.1%	1,145	42.6%	+0.2%
売上総利益	1,716	59.9%	1,541	57.4%	+11.4%
営業利益	139	4.9%	△88	－	－
経常利益	151	5.3%	△79	－	－
当期純利益	174	6.1%	△201	－	－
包括利益	172	6.1%	△207	－	－

平成24年3月期 業績（個別）

（百万円）

	当期(4～3月)		前期(4～3月)		増減率
	金額	売上比	金額	売上比	
売上高	2,854	100.0%	2,656	100.0%	+7.4%
売上原価	1,126	39.5%	1,099	41.4%	+2.4%
売上総利益	1,728	60.5%	1,557	58.6%	+11.0%
営業利益	172	6.1%	△18	－	－
経常利益	183	6.4%	△9	－	－
当期純利益	201	7.0%	△228	－	－

売上高の推移(連結)

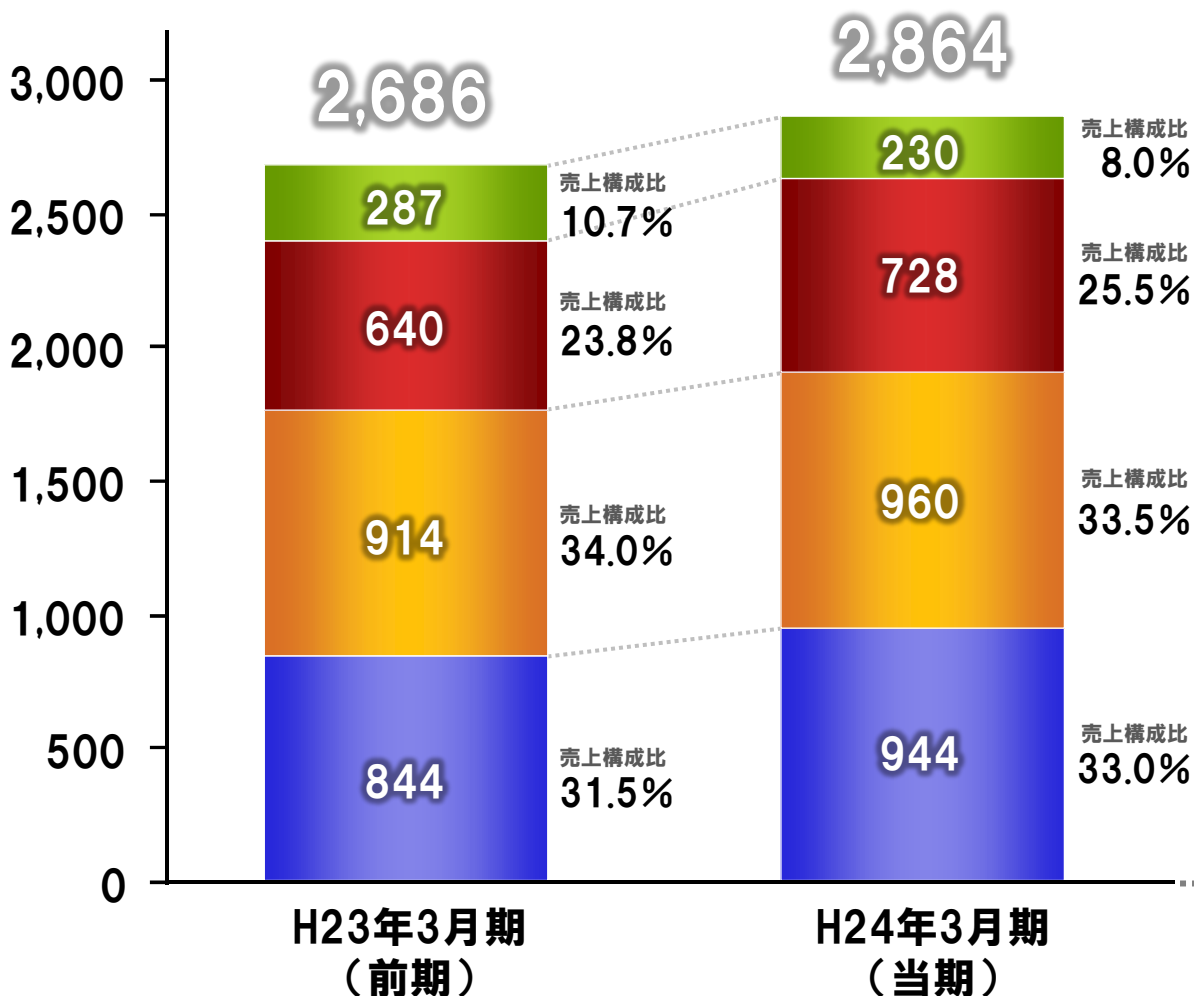


商品タイプ別・売上構成比率(連結・前年比)

- サービス/その他売上
- ターゲティング型売上
- タイアップ型売上
- ディスプレイ型売上

(百万円)

商品区分



サービス/その他
(前年同期比▲19.9%)

※サービス/その他の売上には、主にコンテンツ二次使用料、ECの売が含まれます。前期には人材サービスの売が含まれます。

ターゲティング型
(前年同期比+13.8%)

※ターゲティング型の売上には、主に「TechTarget」、バーチャルイベント、「ターゲットINDEX」、「フレッシュリード」の売が含まれます。

タイアップ型
(前年同期比+5.0%)

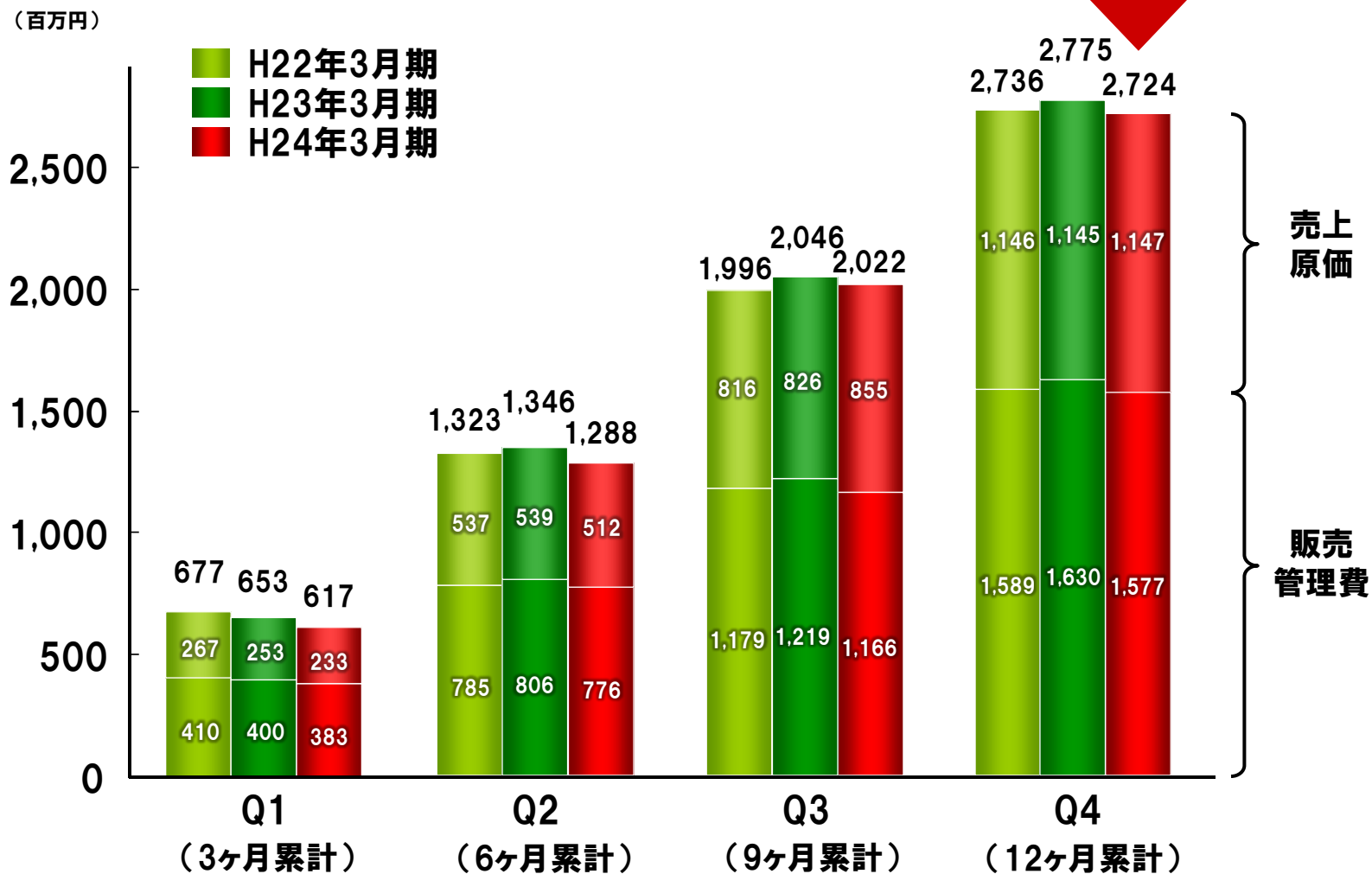
※タイアップ型の売上には、主に記事企画、フィジカルイベント、調査の売が含まれます。

ディスプレイ型
(前年同期比+11.9%)

※ディスプレイ型の売上には、主にバナー広告、メール広告、アフィリエイト広告の売が含まれます。

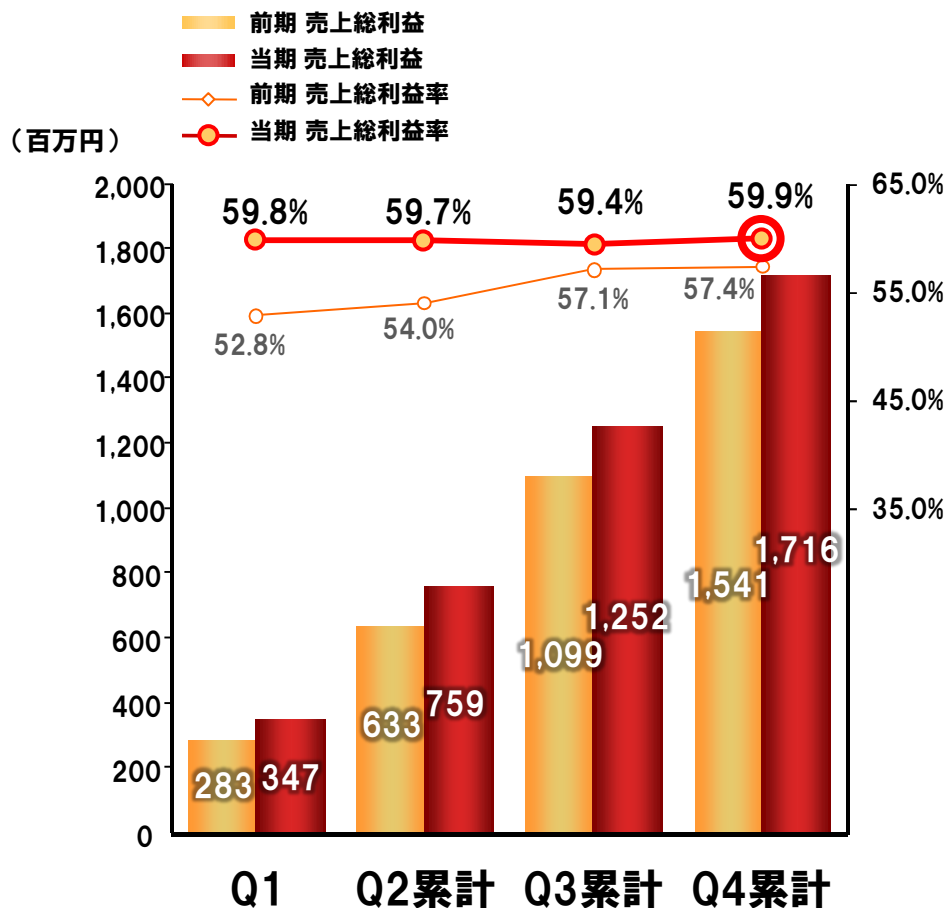
売上原価、販管費の推移(連結)

当期総コスト前年比 $\Delta 1.8\%$

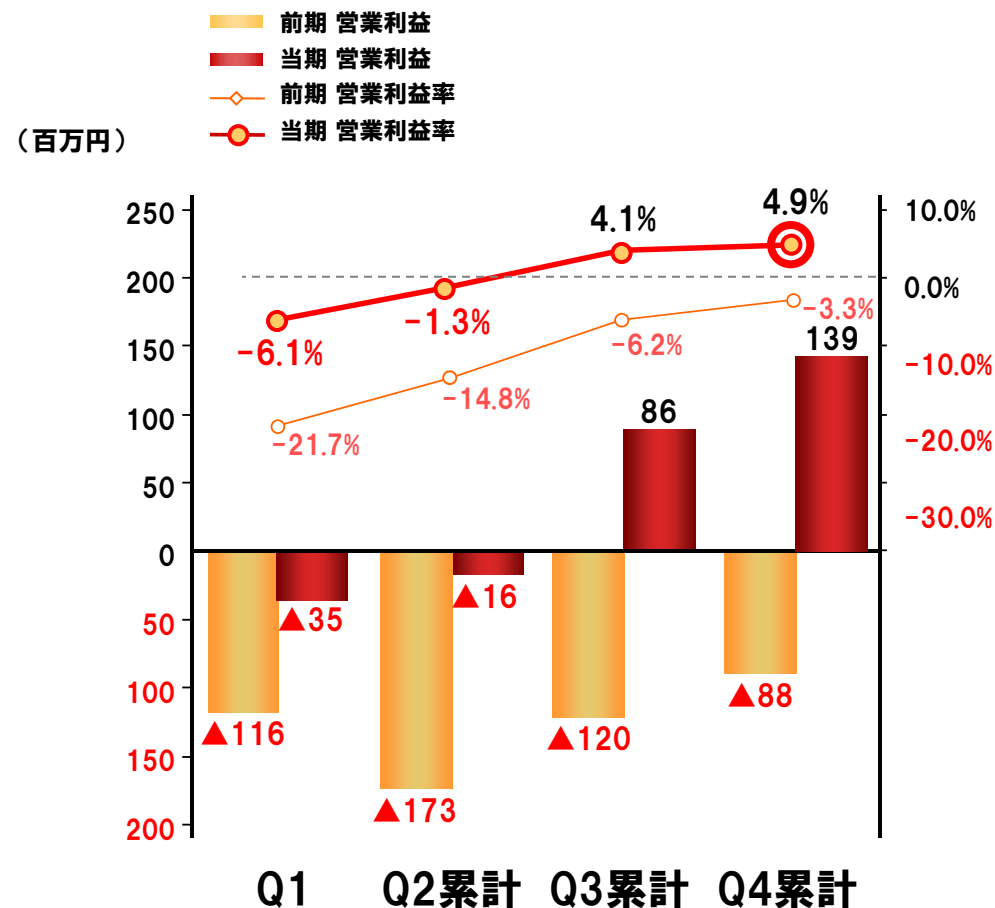


売上総利益・営業利益の推移(連結)

売上総利益・売上総利益率の推移



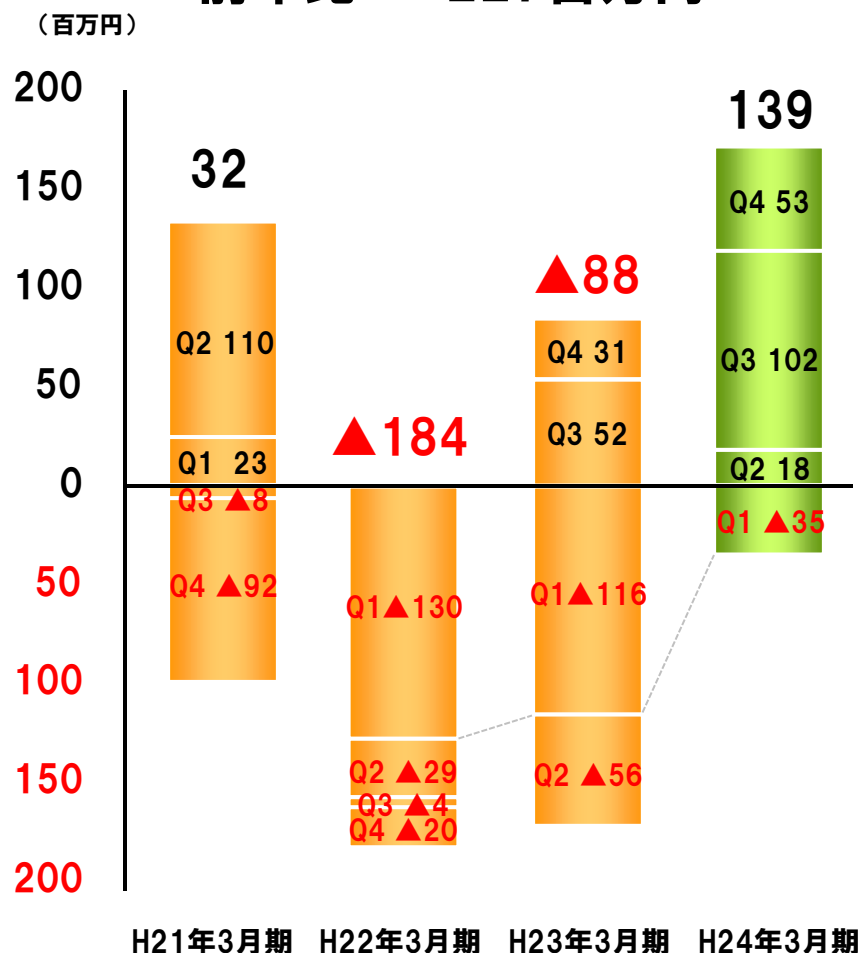
営業利益・営業利益率の推移



営業利益・経常利益の推移(連結)

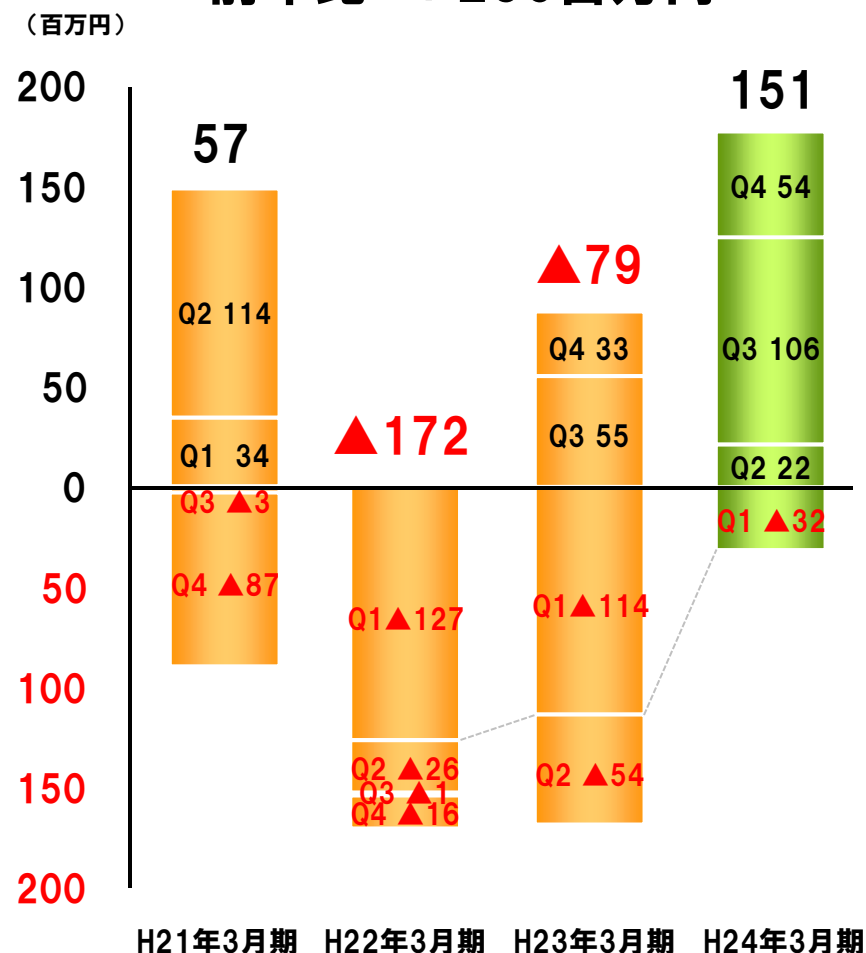
当期営業利益 139百万円

前年比 +227百万円



当期経常利益 151百万円

前年比 +230百万円



特別損益及び法人税等調整額の主な内訳(連結)

経常利益 151百万円

当期純利益 174百万円

主な内訳

特別利益 33百万円

- ・ 3月末に事業譲渡した「BARKS」の譲渡益32百万円^{など}

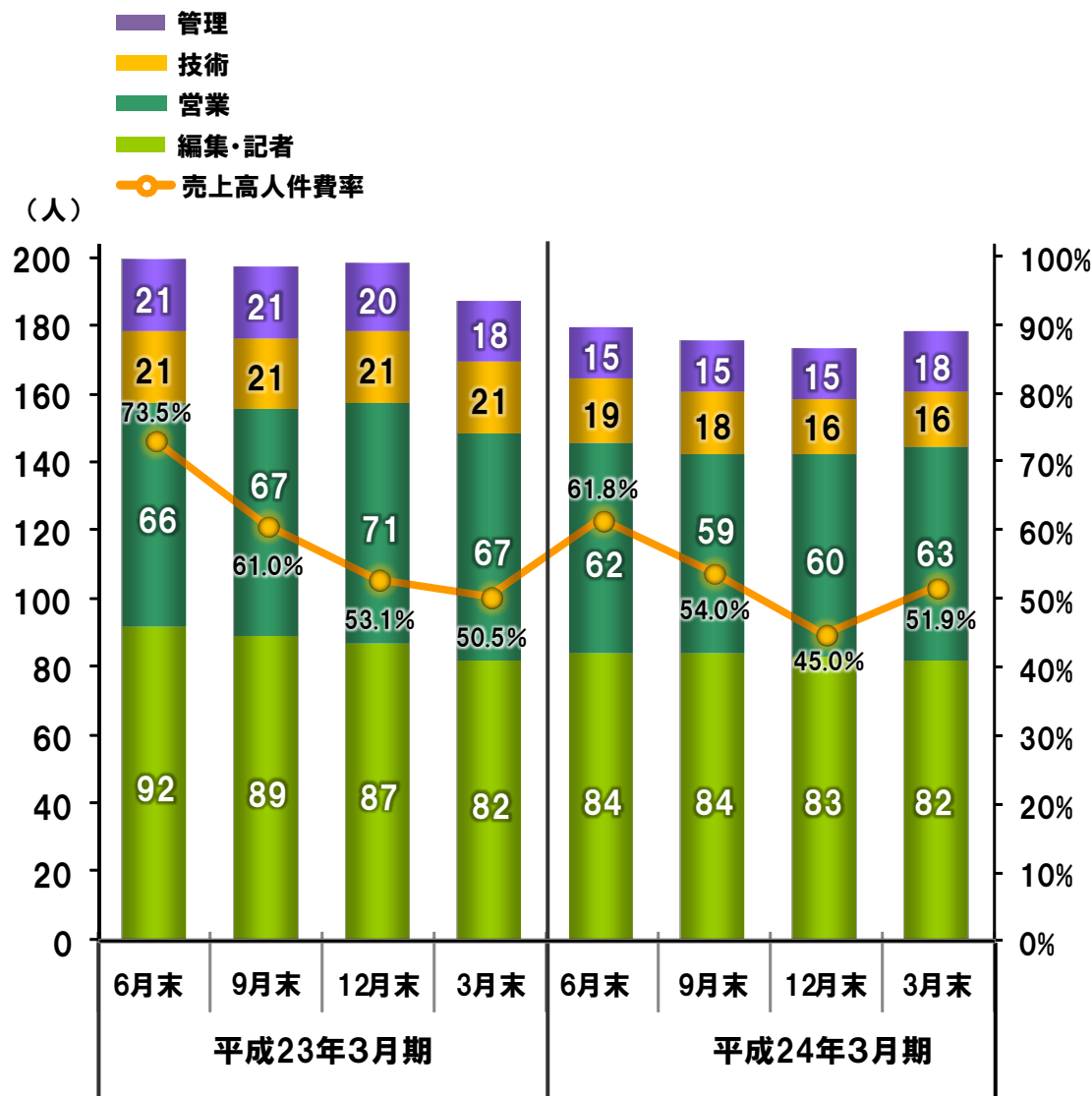
特別損失 88百万円

- ・ 7月に予定する事務所移転費用の引当金75百万円
- ・ 保有する株式の評価損13百万円^{など}

法人税等調整額 ▲78百万円

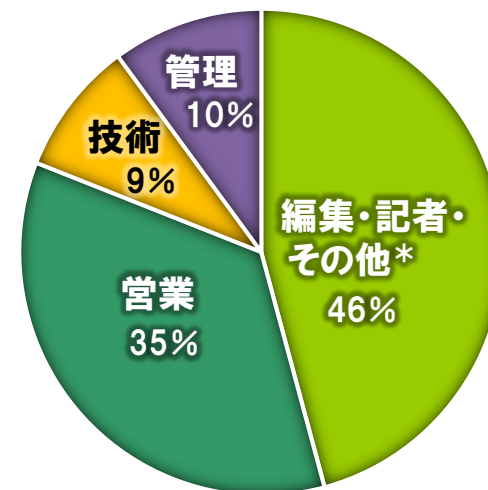
- ・ 清算終了した連結子会社zomeの繰越欠損金引き継ぎ、将来減算一時差異の増加により、繰延税金資産78百万円を積み増し

従業員数の推移



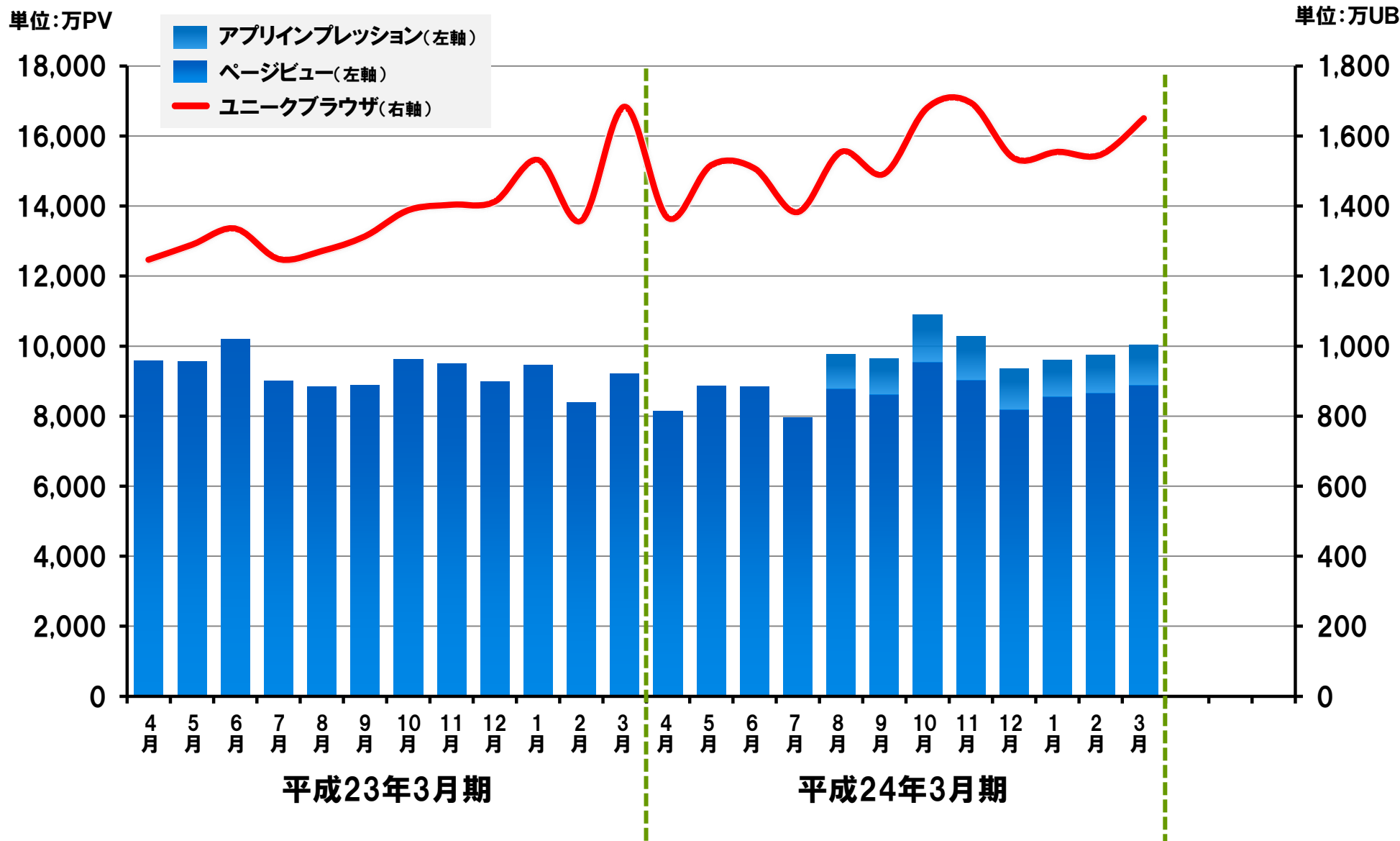
	人数	構成比	前年同期比増減率
編集・記者・その他*	82	46%	±0.0%
営業	63	35%	▲6.0%
技術	16	9%	▲23.8%
管理	18	10%	±0.0%
合計	179	100%	▲4.8%

*デザイン、マーケティング要員を含みます。



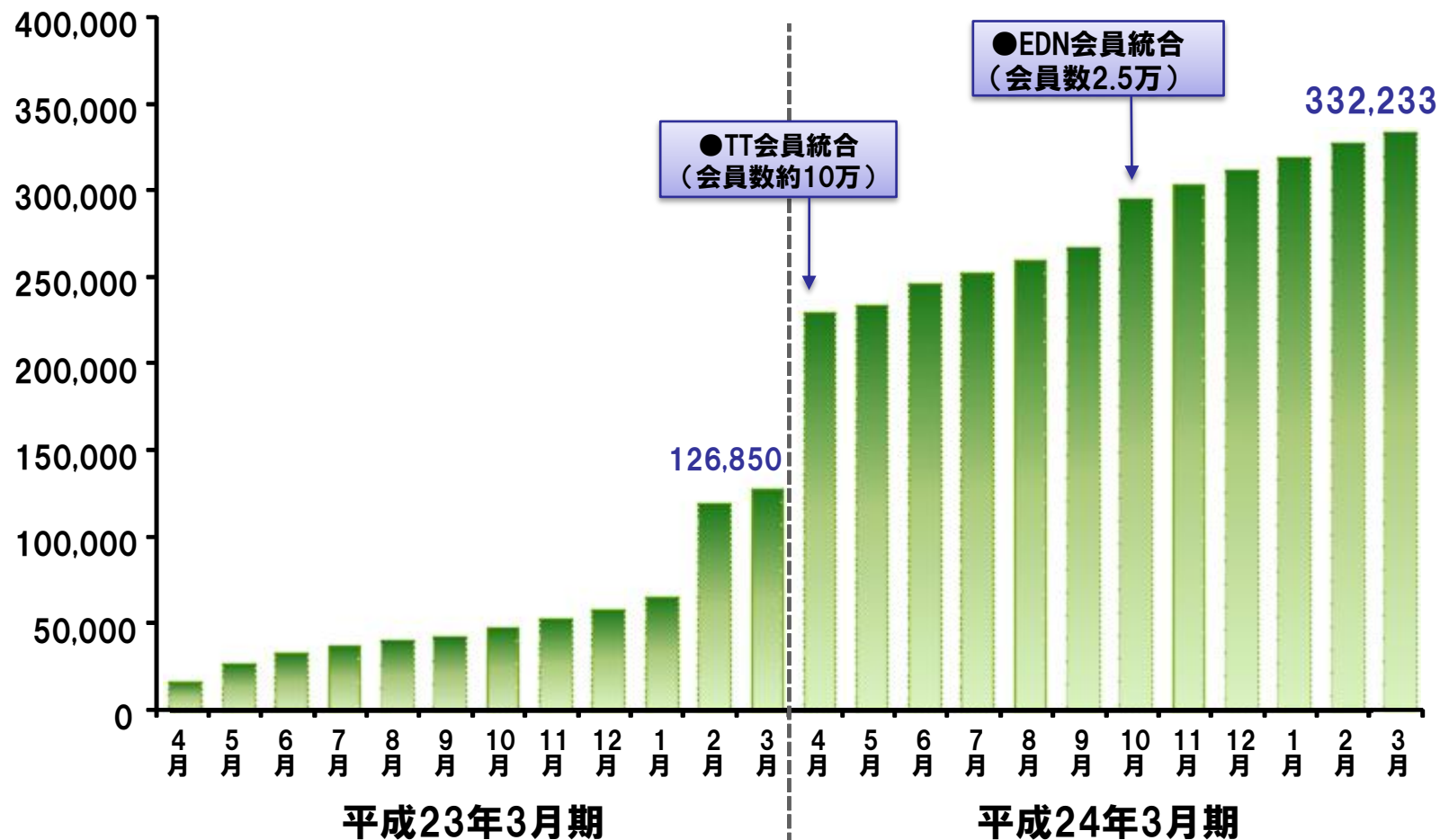
注：売上高人件費率＝ $\frac{【販管費】人件費 + 【原価】労務費}{売上高} \times 100$

運営するメディアの規模



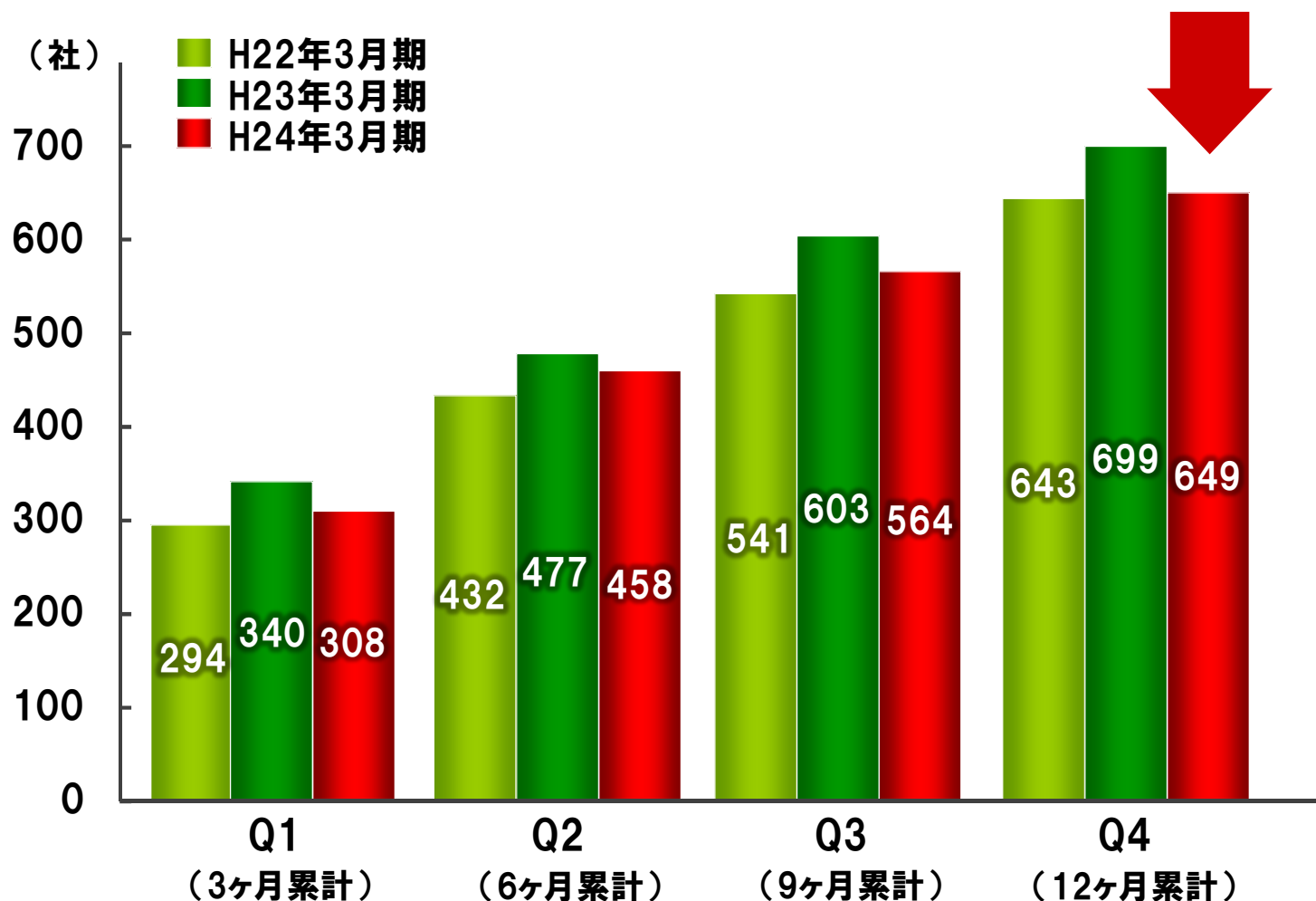
アイティメディアID延べ会員数推移

単位: 会員数



アイティメディアIDとは、当社が提供する会員登録制の各種サービスやコンテンツを利用するための当社の共通IDサービスです。「PDF出力対応プリント」や「記事アラート」、各種メールマガジンなど、さまざまなサービスが1つのアカウントで利用できます。

当四半期累計の前年同期比 $\Delta 7.2\%$ (50社減)



要約: キャッシュ・フロー計算書

(百万円)

	前期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	96	244
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲83	▲41
財務活動によるキャッシュ・フロー	8	0
現金及び現金同等物の増減額	21	202
現金及び現金同等物の期首残高	1,458	1,480
現金及び現金同等物の期末残高	1,480	1,683

要約：貸借対照表

(百万円)

	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成23年3月31日)	当連結会計年度末 (平成24年3月31日)	増減額
流動資産合計	2,771	2,868	97
現金及び預金	1,180	1,383	202
受取手形及び売掛金	457	465	8
有価証券	998	829	-169
固定資産合計	1,072	1,239	167
有形固定資産	107	79	-28
無形固定資産	233	205	-28
投資その他の資産	731	955	224
資産合計	3,843	4,108	265
流動負債合計	349	442	93
未払法人税等	10	9	-0
賞与引当金	132	127	-4
固定負債合計	33	24	-9
負債合計	383	467	83
株主資本合計	3,435	3,611	176
資本金	1,620	1,621	0
資本剰余金	1,664	1,665	0
利益剰余金	194	368	174
自己株式	-44	-44	-0
その他包括利益累計額	-0	0	0
新株予約権	20	30	9
少数株主持分	4	-	-4
純資産合計	3,459	3,641	181
負債純資産合計	3,843	4,108	265

注：百万円未満を切捨てて表示しております。

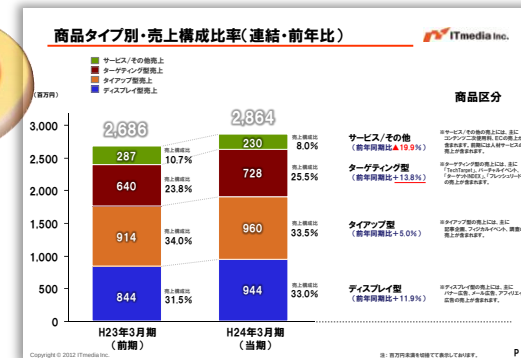
セグメントおよびメディア分野

セグメント	メディア分野	主要なメディア・サービス	
メディア事業	IT分野	IT技術者向け専門情報	@IT、@IT自分戦略研究所 ほか ※1
		IT業界関連ニュース	ITmedia ニュース ※2
		ビジネス視点のIT専門情報	ITmedia エンタープライズ
		ビジネスリーダーの会員性コミュニティ	ITmedia エグゼクティブ
		会員向けIT製品/サービス購買支援	TechTarget ジャパン
	エレクトロニクス分野	製造業技術者/管理者向け専門情報	@IT MONOist、EE Times Japan、EDN
	コンシューマー分野	ビジネスパーソン向け情報	Business Media 誠、誠 Biz.ID ほか
		デジタル関連機器情報	ITmedia +D(PC USER、Mobile ほか)
		インターネット カルチャー情報	ねとらぼ、ライブガイド
		ミュージック・エンタテインメント情報	BARKS
		動画投稿コミュニティ	zooome ※3
	その他	スマートデバイス向けアプリ	ITmedia for iPhone/Android ほか
		CGM(コンシューマ・ジェネレイテッド・メディア)	zenback キーワーズ on ITmedia

※1:「@IT自分戦略研究所」は、平成24年3月期より人材メディア分野からIT分野に移管しました。

※2:「ITmedia ニュース」は、平成24年3月期よりコンシューマー分野からIT分野に移管しました。

※3:「zooome」は、2011年8月末をもって全てのサービスを終了し、9月末に解散、2月に清算終了しました。



メディア事業
前年同期比 +6.6%



分野別・事業動向(連結・前年比)

IT分野	エレクトロニクス分野	コンシューマー分野
売上 : 1,655百万円 営業利益 : 213百万円	売上 : 221百万円 営業利益 : ▲50百万円	売上 : 936百万円 営業利益 : 105百万円
 増収 3.4%の増収 86百万円の増益	 増収 損益改善 31.1%の増収 98百万円の損益改善	 増収 8.8%の増収 118百万円の増益
- 企業の震災対応によるシステム需要の増加 - クラウド・コンピューティング市場の拡大による広告宣伝需要の回復	- エンジニア向けデジタルメディア「EDN Japan」を平成23年7月に譲受け、統合 - 独立部門化による業務改善により、営業損失も縮小	- スマートフォン及び高速モバイルブロードバンド通信などの関連市場の拡大 - 赤字継続が見込まれた連結子会社zoomerを平成23年9月に解散し、損益改善(平成24年2月に清算終了)



ITmedia Inc.

平成24年3月期 第4四半期 業績概要

平成 24 年 4 月 25 日

アイティメディア株式会社

証券コード: 2148 東証マザーズ

○営業利益が、前年比21百万円改善
当期純利益は、2億円の改善

○総コストを前年比27百万円削減
○売上は、前年比5百万円の減収

○主な要因

売上面

- ・ 当期で初めての四半期減収
 - 個別では0.2%の増収
 - IT分野が外資系顧客の出遅れ等により△7.5%
- ・ ディスプレイ型商品売上、前年同期比+22%
 - ターゲティング型売上は前年同期とほぼ同水準
 - タイアップ型売上が前年同期18%減少

	実績	前期比
売上高	755百万円	△0.7%
営業利益	53百万円	+21百万円
経常利益	54百万円	+21百万円
当期純利益	128百万円	+200百万円

コスト面ほか

- ・ zoomeの事業撤退による連結損益の改善
 - 前年同四半期zoomeの営業損失は18百万円
- ・ 利益率の高い商品が好調に推移
 - 売上原価は前年同四半期比27百万円減少
- ・ 特別損益及び法人税等調整額の計上
 - 期末に特別利益および特別損失、ならびに法人税等調整額を計上

平成24年3月期 第4四半期業績(連結)

(百万円)

	当期(1～3月)		前期(1～3月)		増減率
	金額	売上比	金額	売上比	
売上高	755	100.0%	761	100.0%	△0.7%
売上原価	291	38.6%	318	41.9%	△8.5%
売上総利益	463	61.4%	442	58.1%	+4.9%
営業利益	53	7.0%	31	4.2%	+67.6%
経常利益	54	7.2%	33	4.4%	+62.2%
当期純利益	131	17.4%	△71	-	-
包括利益	131	17.4%	-	-	-

平成24年3月期 第4四半期業績(個別)

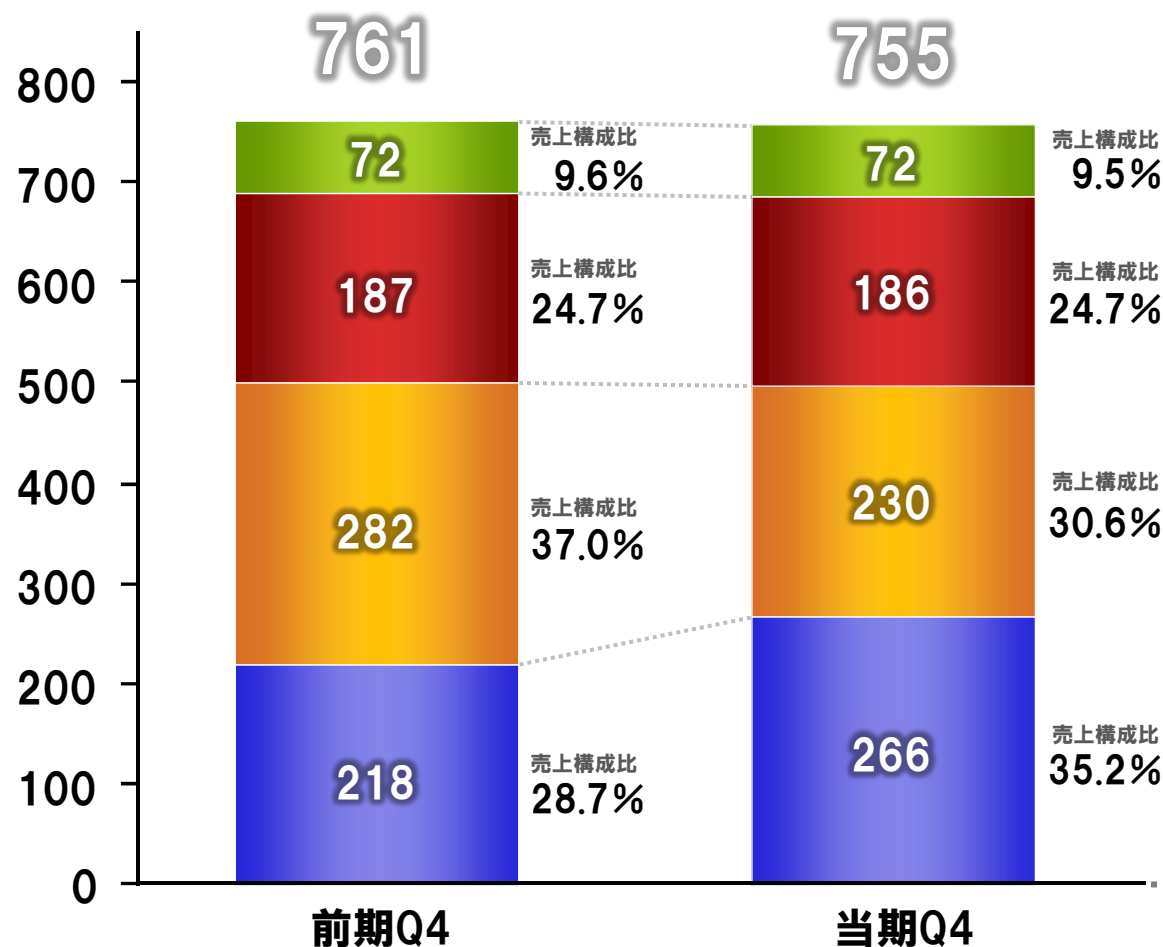
(百万円)

	当期(1～3月)		前期(1～3月)		増減率
	金額	売上比	金額	売上比	
売上高	755	100.0%	754	100.0%	+0.2%
売上原価	291	38.6%	306	40.7%	△5.0%
売上総利益	463	61.4%	447	59.3%	+3.7%
営業利益	53	7.0%	49	6.6%	+6.1%
経常利益	54	7.3%	52	6.9%	+5.2%
当期純利益	128	17.1%	△147	-	-

商品タイプ別・売上構成比率(連結・前年同四半期比)

- サービス/その他売上
- ターゲティング型売上
- タイアップ型売上
- ディスプレイ型売上

(百万円)



商品区分

サービス/その他
(前年同期比▲1.2%)

※サービス/その他の売上には、主にコンテンツ二次使用料、ECの売が含まれます。前期には人材サービスの売が含まれます。

ターゲティング型
(前年同期比▲0.6%)

※ターゲティング型の売上には、主に「TechTarget」、バーチャルイベント、「ターゲットINDEX」、「フレッシュリード」の売が含まれます。

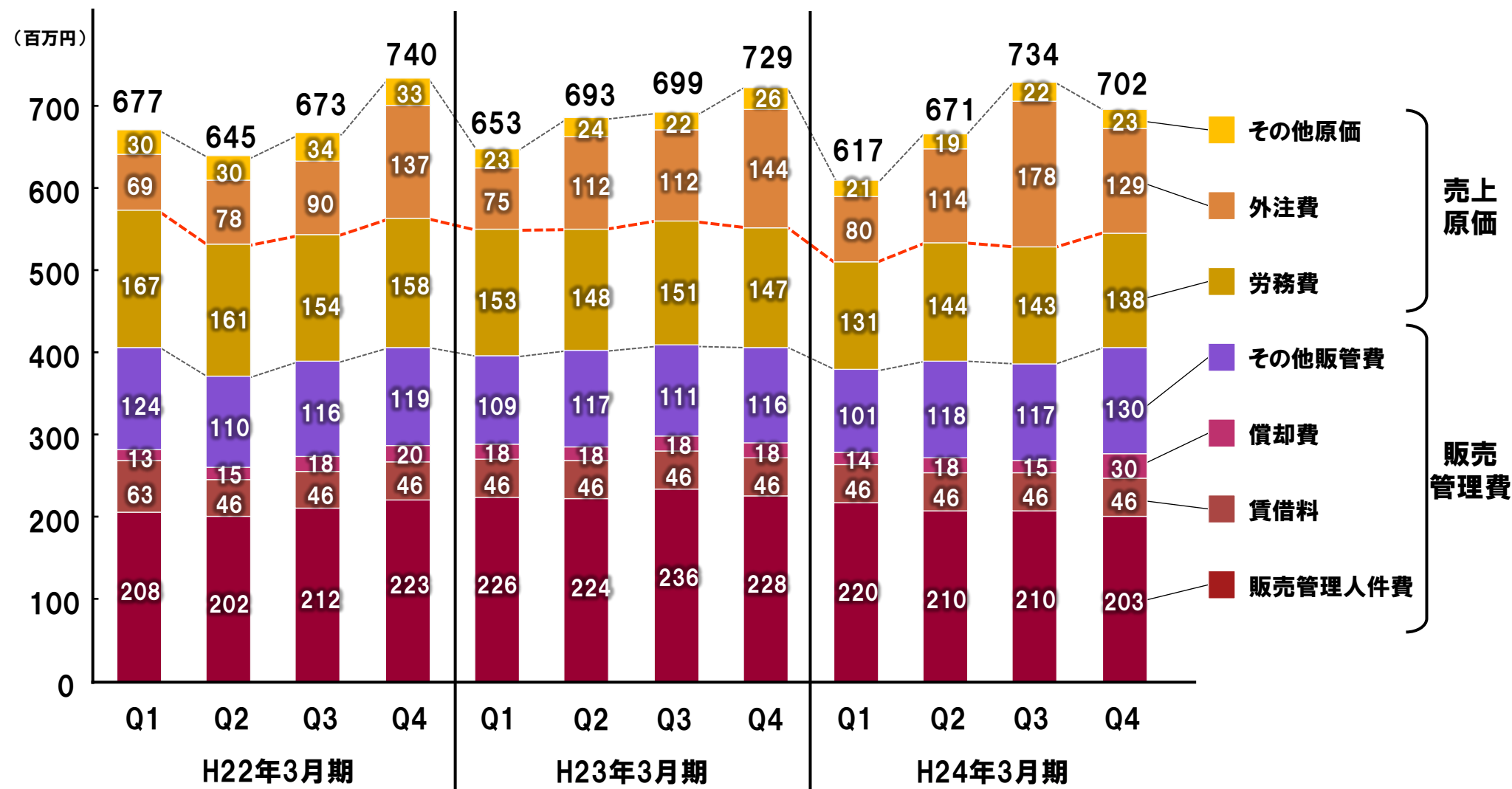
タイアップ型
(前年同期比▲18.1%)

※タイアップ型の売上には、主に記事企画、フィジカルイベント、調査の売が含まれます。

ディスプレイ型
(前年同期比+21.8%)

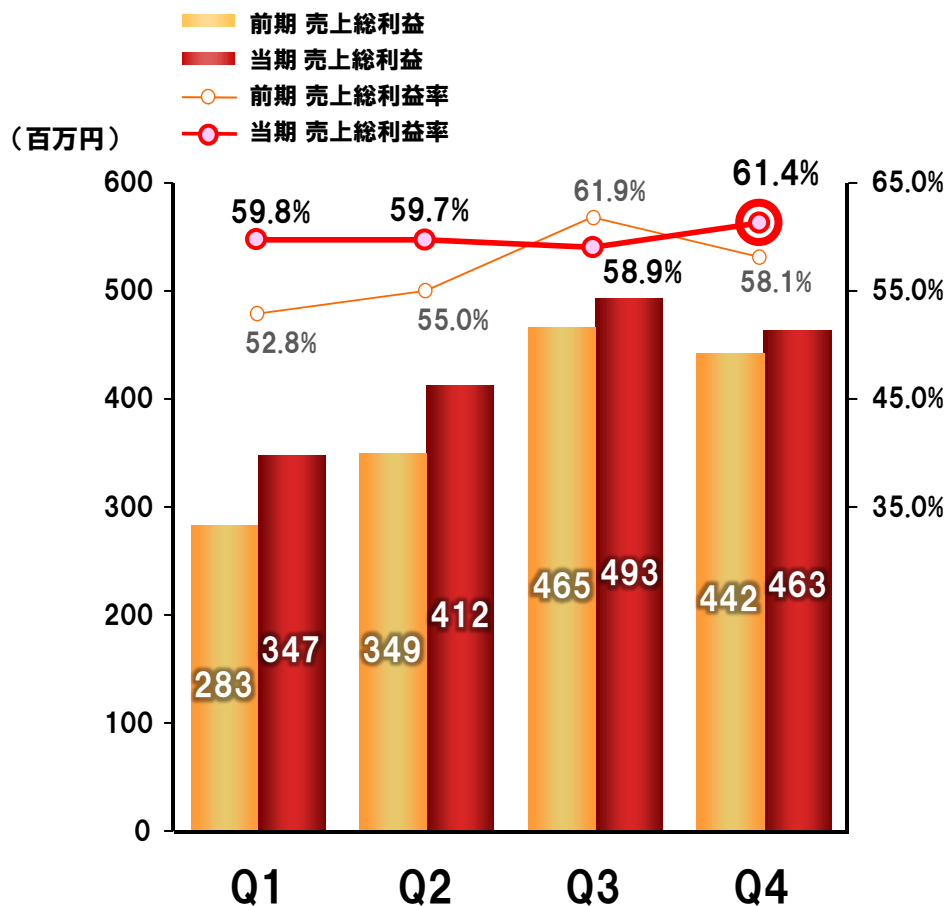
※ディスプレイ型の売上には、主にバナー広告、メール広告、アフィリエイト広告の売が含まれます。

売上原価、販管費の推移(連結・四半期推移)

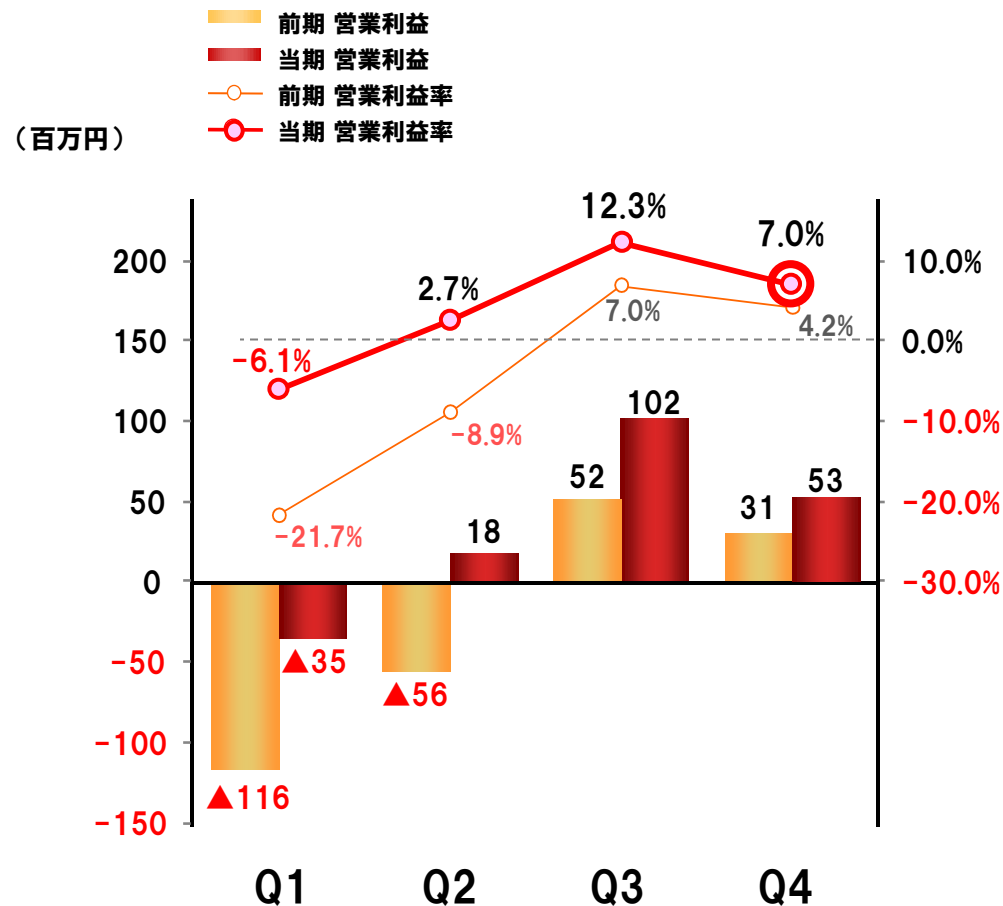


売上総利益・営業利益の推移(連結・四半期推移)

売上総利益・売上総利益率の推移



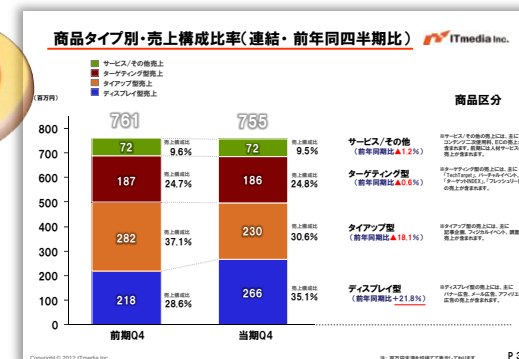
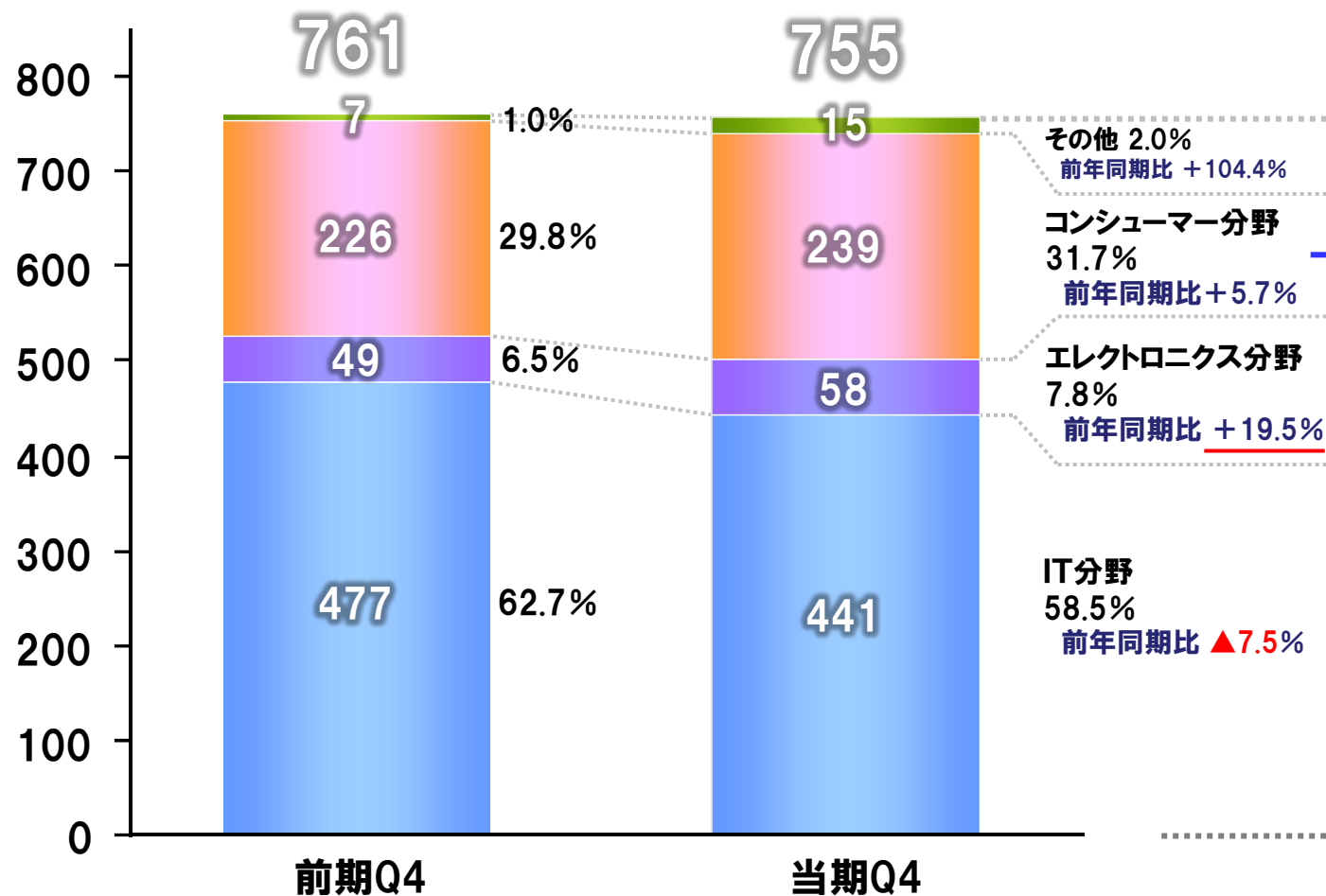
営業利益・営業利益率の推移



分野別・売上構成比率(連結・前年同四半期比)

- その他
- コンシューマー分野
- エレクトロニクス分野
- IT分野

(百万円)



前期Q4に含まれるzooomeの売上を除外すると、前年同期比+9.0%

メディア事業
前年同期比 ▲0.7%

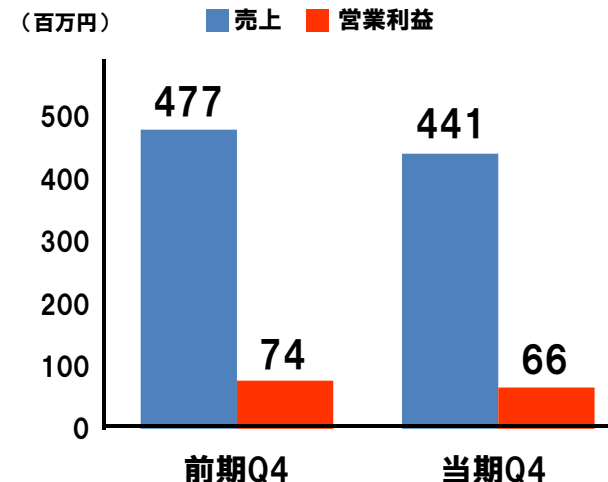
◇ 平成24年3月期 第4四半期の事業動向

- ・ 前年同四半期比、減収減益
 - 大手顧客の広告出稿は堅調
 - 一部外資を含む中堅以下の顧客の広告出稿が不調
- ・ ターゲティング型商品が好調
 - TechTargetが四半期で過去最高売上を達成
- ・ メディア強化の施策
 - 調査発表を集めたメディア「調査のチカラ」開始

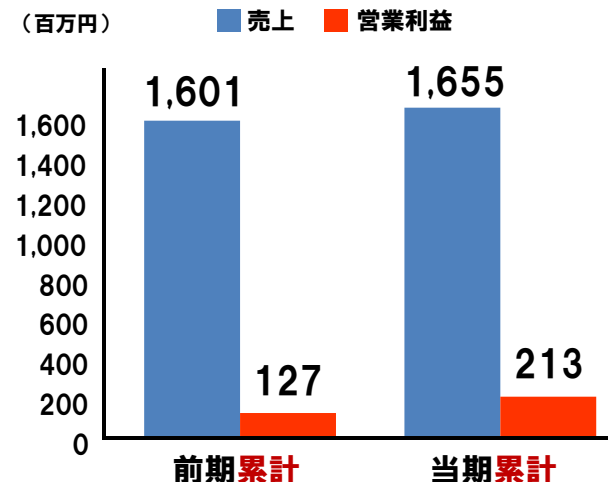
◇ 平成25年3月期 第1四半期以降の施策

- ・ 増収増益を目指す
 - IT市場全般に復調の兆しあり
 - 中堅以下の顧客の掘り起こしに力点
- ・ 商品強化の施策
 - 顧客ニーズの高いプロフィール提供型商品の強化
- ・ メディア強化の施策
 - IT技術者向けのQ&Aメディア開設
 - デジタルマーケティング分野のメディア開設

H24/3期 第4四半期業績(1~3月)



H24/3期 当期累計業績(4~3月)



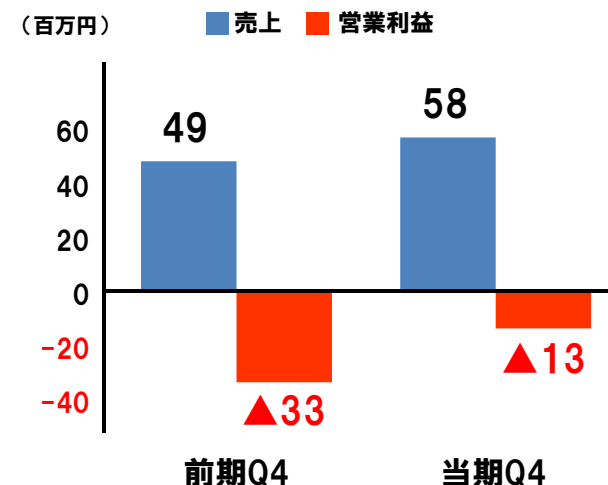
◇ 平成24年3月期 第4四半期の事業動向

- ・ 前年同四半期比、増収・赤字幅縮小
 - 「EDN Japan」の統合効果によるエレクトロニクス分野の顧客増加
 - 世界経済およびタイ洪水の影響で製造業が減産傾向＝一時的停滞
- ・ ディスプレイ型、タイアップ型が堅調
 - 継続的なプロモーション需要は安定
 - イベント集客等スポット需要が落ち込み(メール広告等)
- ・ メディア力の順調な拡大
 - PVは、前年同四半期比で約1.6倍
 - プロファイル登録会員が前年度末比1.6倍(累計7.5万人)

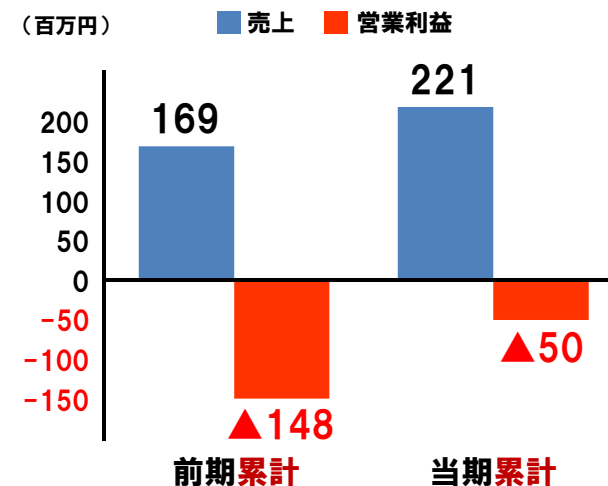
◇ 平成25年3月期 第1四半期以降の施策

- ・ 通期営業黒字化に向けた売上拡大
 - 製造業の業績が改善し、広告出稿も回復する見込み
 - メディア力の拡大を背景に、収益力を強化
 - 営業体制の強化により、新規および休眠顧客を開拓
- ・ 商品強化の施策
 - プロファイル提供型商品ラインナップの強化
 - 集合型企画商品の提案強化(タイアップ、イベント)
- ・ メディア強化の施策
 - 成長分野のコンテンツを拡充(自動車、エネルギー)
 - iPhone/Android向けアプリをリリース

H24/3期 第4四半期業績(1～3月)



H24/3期 当期累計業績(4～3月)



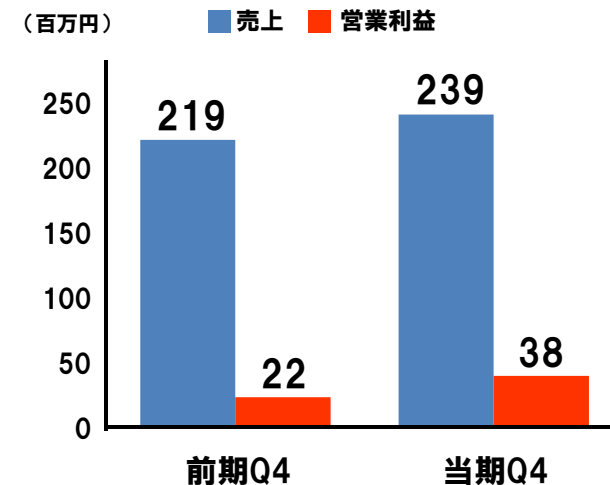
◇ 平成24年3月期 第4四半期の事業動向

- ・ 前年同四半期比、増収増益
 - 4四半期連続で前年同期比増収増益
 - 累計では、営業利益が前年同期比約2.5倍
- ・ ディスプレイ型商品が前Qに続き好調
 - スマートフォン関連の出稿が引き続き好調
 - ディスプレイ広告の新商品が順調な売れ行き
- ・ メディア強化の施策
 - 動画ライブ番組のレパートリーを拡大
 - ポータルサイトやSNSへの記事提供数を増大
- ・ 音楽情報専門サイト「BARKS」事業を譲渡

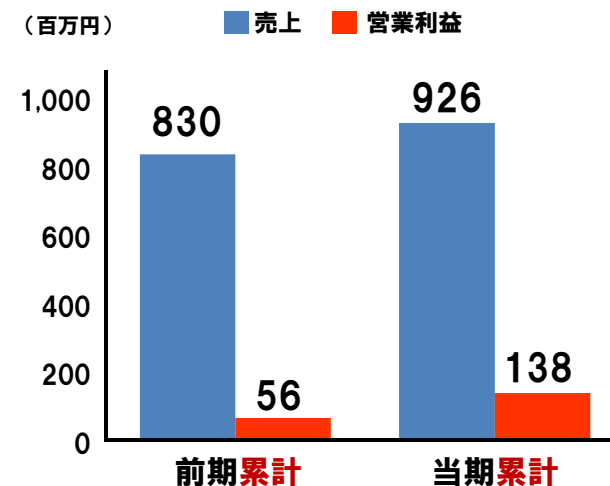
◇ 平成25年3月期 第1四半期以降の施策

- ・ 利益重視の事業運営
 - 国内家電大手の不調など、先行きは不透明
 - スマートフォン市場の広告需要は上期も継続
- ・ 商品強化の施策
 - 動画ライブ配信タイアップ広告の強化、分野拡大
 - アイティメディアIDを活用した新商品を開発
- ・ メディア強化の施策
 - 「ITmedia ガジェット」をリニューアル

H24/3期 第4四半期業績(1~3月)



H24/3期 当期累計業績(4~3月)



◇ 平成24年3月期 第4四半期の事業動向

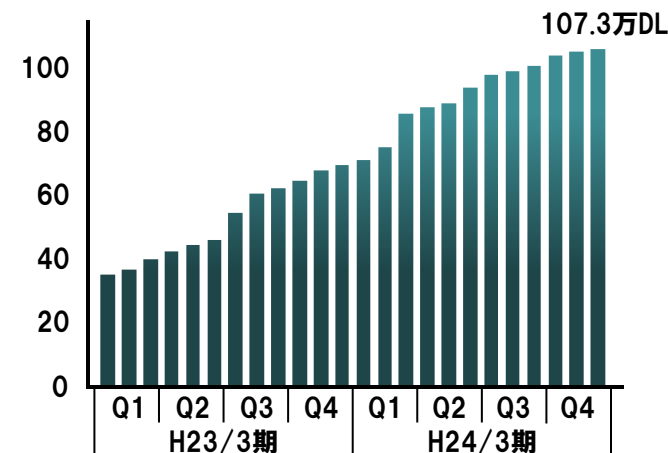
- ・「ONETOPI」バージョン2をリリース
- ・スマートデバイス向けアプリ累計ダウンロード数
前Q比54,796増(+5.3%)



- ・アプリ内に顧客のスポンサードコーナーを設定する広告を受注

スマートデバイス向けアプリ 累積ダウンロード数の推移

(万・ダウンロード)

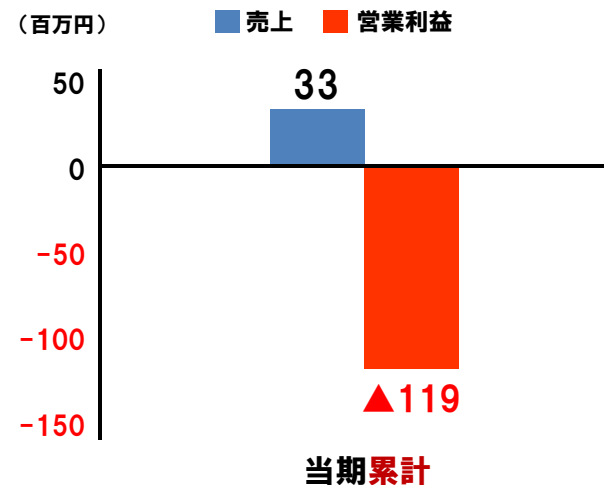


◇ 平成25年3月期 第1四半期以降の施策

- ・既存メディアのスマホブラウザ対応と広告商品販売を開始
- ・新しいアプリプラットフォームをビジネス分野の既存アプリ「Biz誠」に導入
- ・企業IT分野の既存メディア「ITmedia エンタープライズ」のスマホ向けアプリをリリース

H24/3期 当期累計業績(4~3月)

(百万円)





ITmedia Inc.

平成25年3月期 経営方針 および業績予想

平成 24 年 4 月 25 日

アイティメディア株式会社

証券コード: 2148 東証マザーズ

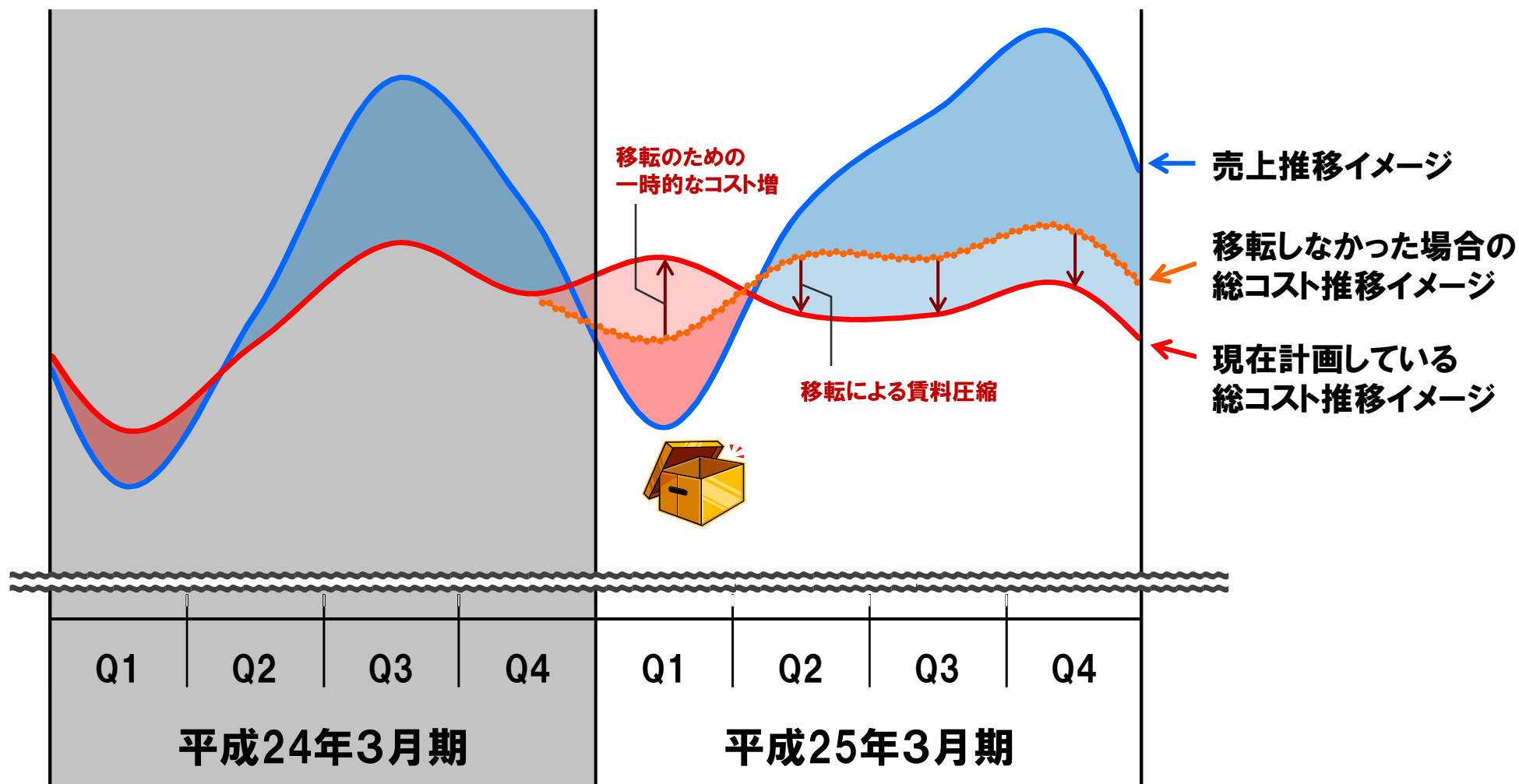
- **前期黒字から更なる高収益体質を確立**

- IT需要の拡大を着実に捉え、顧客のマーケティング活動を支援
- 7月にオフィス移転し賃料を削減

- **継続的な成長力の獲得、事業規模の拡大**

- 新分野への取組みや新商品の開発を加速
- スマートメディア ビジョンの実現に向け、リソース投入を継続

平成25年3月期 業績トレンドのイメージ



主要3分野の平成25年3月期 事業動向

IT分野	エレクトロニクス分野	コンシューマー分野
・ IT市場は今後数年間市場拡大を期待できる状況 ・ 顧客ニーズの高い、ターゲット型商品を改善、更に新商品を開発し、競争力を強化 ・ 中堅以下の顧客開拓に注力するため、専門部署を設置	・ 製造業はタイの洪水による減産から回復、広告宣伝活動も活発化すると予想 ・ メディア力が順調に拡大しており、当期は最新自動車の技術情報やスマートグリッドなどのテーマも追加 ・ 前期に続き増収するとともに、黒字転換する計画	・ スマートフォンおよび高速モバイルブロードバンド通信などの市場は、引き続き好調 ・ 国内大手家電メーカーの業績不振により、一部の製品では、今後の広告宣伝活動が不透明な状況 ・ コストを抑制しつつ、利益重視の事業運営を実施

① スマートメディア ビジョンの推進

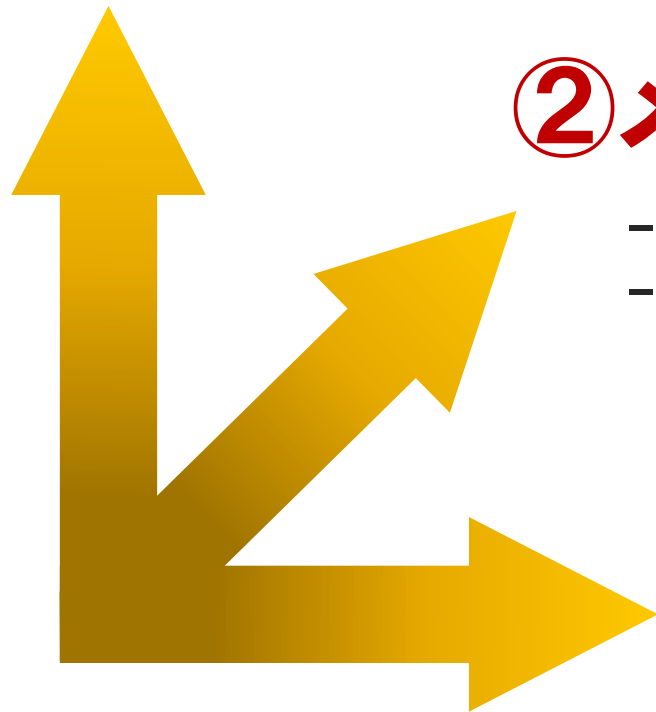
- スマートデバイスに最適化したメディア群を開発
- スマートメディアにおけるビジネスの確立

② メディア・テクノロジー革新

- ターゲティング型商品の高付加価値化
- バーチャルイベント／ソーシャル ネットワークとの連携強化

③ メディア領域(ドメイン)拡大

- 「IT」「コンシューマー」「エレクトロニクス」に次ぐ、
新たなメディア領域への進出



平成25年3月期業績予想

〔連結〕上期	売上	営業利益	経常利益	当期純利益
当期予想	1,300	▲55	▲55	▲40
前期実績	1,271	▲16	▲10	▲17
前年との差異	+28(+2.2%)	▲38	▲44	▲22

〔連結〕通期	売上	営業利益	経常利益	当期純利益
当期予想	3,000	180	180	100
前期実績	2,864	139	151	174
前年との差異	+135(+4.7%)	+40	+28	▲74

- ・売上予想は前期よりやや増加の保守的かつ着実な見込み
- ・固定費削減のため7月に事務所移転を予定※2 第1四半期に追加償却費等の一時的なコスト増
- ・その結果、上期は前年比減益となり、赤字予想となるものの、第2四半期以降におけるコスト削減効果により、通期で増収増益する計画

※1:上記の業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

※2:平成24年1月26日公表の通り、当社取締役会において本店移転が決議されており、これに伴う定款変更は、平成24年6月開催予定の定時株主総会へ議案付議する予定です。



ITmedia Inc.

ご参考資料：アイティメディアとは ビジネスモデル及び会社概要

平成24 年 4 月 25 日

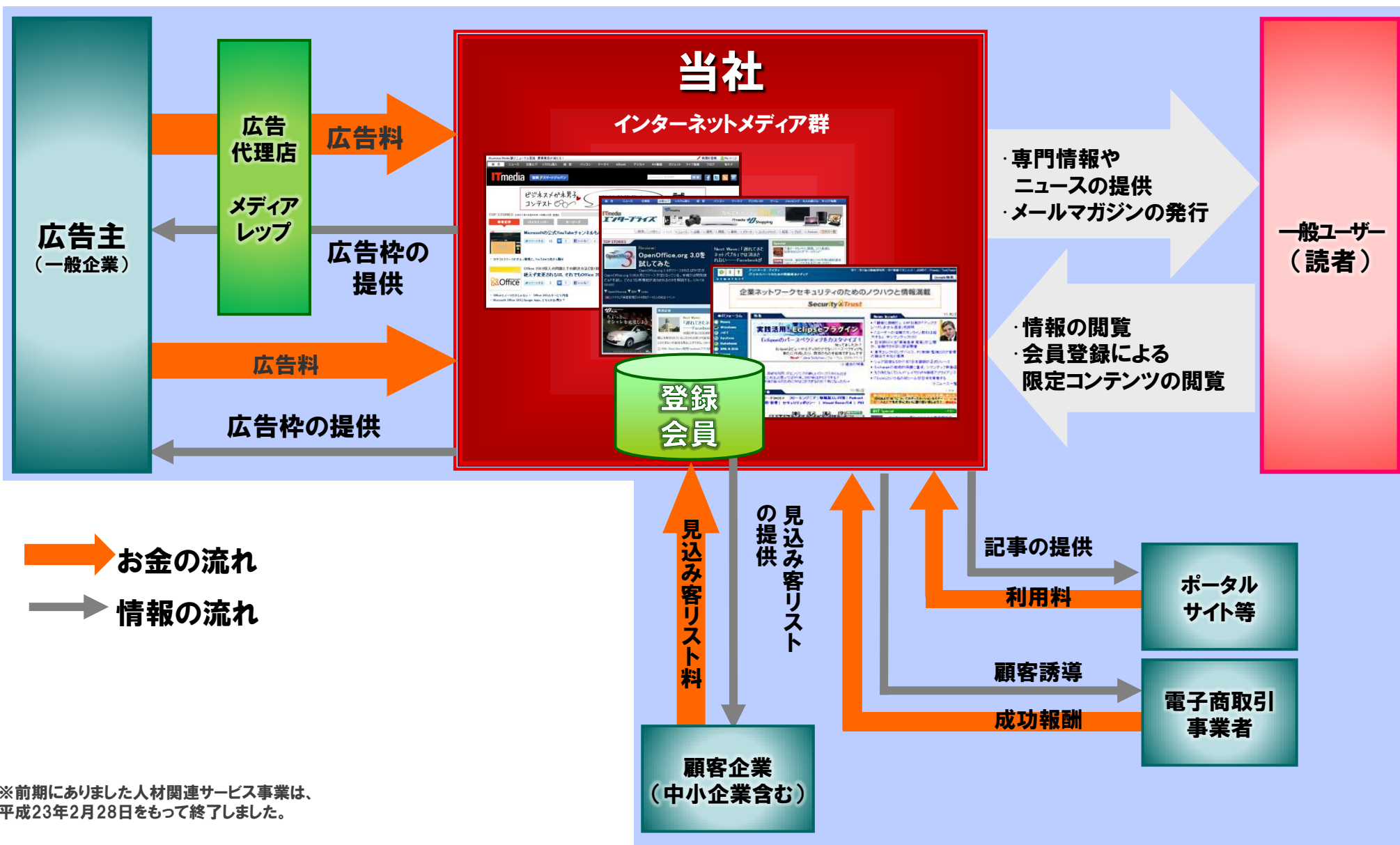
アイティメディア株式会社

証券コード: 2148 東証マザーズ

メディアの革新を通じて 情報革命を実現し、社会に貢献する

- ✓ 専門性・信頼性の高い情報選択により、知恵と知識の向上、情報格差の解消に貢献します。
- ✓ テクノロジーの進化と共にメディア事業を革新し続けます。
- ✓ 社会的知識基盤としての情報コミュニティを提供します。

当社のビジネスモデル





設立年月日	1999年12月
資本金	16億21百万円（平成24年3月31日現在）
代表者	代表取締役社長 大槻 利樹
所在地	東京都千代田区大手町1-3-1 JAビル7F
事業内容	インターネット専業メディアの開発と運営
従業員数	179名（平成24年3月31日現在・連結）
主要株主	ソフトバンク メディア マーケティング ホールディングス（株） ヤフー（株） 他



IT, on the road.



アイティメディア株式会社

東京都千代田区大手町1-3-1 JAビル7階
TEL.03-6824-9393 FAX.03-3214-1631

証券コード:2148 東証マザーズ